

広報
あかいけ

61年

1月

No.276

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 28-2004

印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

賀正



『四睡図』

中国唐代、天台山国清寺の僧で
身の丈が七尺もあり、虎にのって
寺に入り衆僧を驚かせたという禅
僧豊干(ぶかん)は、寒山・拾得の

真の理解者であったといわれる。

四者がまさに一丸となって眠れ
るよう、世の中、社会がこのよう
な平和な昭和61年であってほしい
と願う気持ち。

(とじて保存してください)



効率ある行財政運営を 赤池町長 池永 輝昭

新年あけましておめでとうございませう。

昭和六十一年の新春を迎え、謹んで町民のみなさまに新年のご挨拶を申し上げます。

●年頭所感

すでにご承知のとおり、本町をとりまく諸情勢は長期化する経済不況によって、ますます厳しいものとなっております。反面、行政需要は年々、質・量ともに複雑多岐なものとなっております。引き続き赤字財政の中にあつて山積する課題にどう取り組むかが、行政のリーダーとしての私の使命でありま

信新報

すことを考えますとき、新年を迎え、更に決意新たに躍進の気がまを覚えます。
本年も昨年同様、最重要課題として財政の建て直しを図りながら行政の諸施策にとり組みたいと考えております。最少経費で最大効果”をモットーに、行政と町民が一体となって取り組み、赤池町の実情に則した計画行政を推進し進め、効率ある財政運営を図りたい所存であります。

その計画行政を推し進めるためにも、現在、町の長期展望を見通した「第二次赤池町総合計画」を策定中ではありますが、計画は策定する段階も重要なことながら、いかに機能的に実現に向けて、一丸となつていくかも大切です。それには、町民のみなさまと行政の各分野が一体とならなければなりませんので、みなさま方の深いご理解と絶大なご協力をお願いする次第であります。

また、今年始めから昭和六十二年度末にかけて、瀬ヶ谷地区にあります赤池工場団地用地の造成が、地域振興整備公団によって行われることになっております。これにより赤池町の産業振興の要めとなる工場の誘致が具体化し、将来的展望が見込まれることは必至であります。ようこそ赤池町へ」と題するパンフレットも出来上り、企業誘致へ向けて全勢力を傾けたい所存であります。

我が町「赤池町」をより良く、より明るく住みやすい町にするために、更に飛躍向上の年にしたい所存ですので、本年も町民の皆さまと共にがんばってまいりたいと存じます。



若者が定着する町づくりを 赤池町議会議長 立花 杉夫

新年あけましておめでとうございませう。輝かしい新年を迎えるにあたり町議会を代表して新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は地方の行財政をとりまく環境は一段と厳しさを増してきており、議会も町当局と一丸となつて活力ある地域づくりをめざして努力しておりますが、明るい面とおし、なかなか出てこない実情であり、財政の危機、行政改革などの厳しい声を聞きながら昭和六十一年を迎えました。

このような状況下で国においては本年度も引き続き地方に対して補助金の削減などの厳しい姿勢をとっており、経済の成長が余り期

待できない今日、こうした動きは今回だけにどまらないと思ひます。本町でもこうした現状の中で

の住民福祉は満足いく施策は難かしいものがあり町民の皆様にも大変ご迷惑をおかけしていること

もあろうかと思ひますが、議会として

力を入れ、若い人達が定着する町づくりに努力をいたします。

また、石炭六法や地域改善特別措置法などの時限立法は、昭和六十二年三月三十一日をもって期限切れもあり、このままでは鉱害復旧事業や同和対策事業などが全く

できなくなります。こういった事業に依存している本町にとっては

20歳の同窓会そして大人への旅立ち...

Let's Go! 成人式

遠く町外で就職や就学している人たちに、ひとりでも多く出席してもらおうと、赤池町恒例の「松の内成人式」。今年も次のとおり行われます。一生に一度の節目。「成人式」へGO!!

- とき：1月3日 10:00から
- ところ：赤池町同和対策中央研修所
- 該当者：S.40.4.2からS.41.4.1 までに生れた人

- プログラム
1. 式典
 2. 講演
純真女子短期大学 助教授 川原 黎治氏
「若者へ贈る言葉」
 3. 記念写真
 4. アトラクション
「20歳の飛行船」 座談会



あなたの声は社会に生きる はたちと選挙権

わたしたちは、二十歳になると選挙権が与えられます。そして投票をすることで国の政治や地方自治に参加することができ

ることができるようになります。しかし、実際に投票できるようになると、「選挙人名簿」に

登録されなければなりません。選挙人名簿に登録される資格は次のとおりです。

- ①その市町村に住所を有する日本人で②三ヶ月以上住民基本台帳(住民登録)に登録されている③満二十歳以上の

毎年九月(選挙があれば、その直前)に登録されることになっていきます。一度名簿に登録されると、住所をえない限り永久に登録されます。



成人の自覚を行動には はちちになつたら国民年金

会社や役所、学校などに勤めて給与をもらっている方は、厚生年金、共済組合といった年金に自動的に加入しています。

●強制加入の人
▼農林・漁業、自営業、自由業などを営む給与所得者以外の人

無職の人(二十歳以上五十九歳までの方)
▼厚生年金に加入していないサラリーマン(給与所得者)
▼サラリーマンの妻(専業主婦で、二十歳以上五十九歳までの方)
●任意加入の人
▼昼間部の学生

手続きは、役場の年金係でできます。はちちになつたら国民年金の手続きを忘れずに。

社会に生かせるはたち 成人おめでとう

しかし、その他の方は、はちちになると国民年金に加入しなければなりません。将来、あなたの老後の生活を支えることになる国民年金は、はちちのあなたにとつても他人事ではありませぬ。成人としての自覚を持って、国民年金に加入しましょう。

あなたの心を伝えよう 『はたちの献血』キャンペーン

昨年は、全国で一日平均四千七百八十二リットル(二百ccの牛乳パックで二万三千九百十本)もの血液が手術などに使われました。



輸血用血液は年々増加しており、手術の時には大量に必要です。病气やケガで苦しんでいる人の尊い命を救うため、社会の一員として献血にご協力ください。



全員でカン馬大会 上野小学校児童会

十一月二十七日、上野小学校運動場でカン馬大会が行われました。これは、上野小学校児童会が、「何かみんなで楽しめる催しを」と、年間行事の一つとして全校児童で行ったものです。一年生も六年生の手助けで、自分でカン馬を作り、音楽に合わせて全員でダンスや通りやんせあそび、おにごっここと楽しい時間を過ごしました。

▲全校児童でカン馬をつけ「通りやんせ」遊び

第3分団に 新しい消防車



3分団に配備された新しい消防車。緊急時も迅速に行動できます

赤池町消防団（谷富次団長百四十五人）の第三分団（町部を管轄）消防自動車が新しくなりました。旧消防車は昭和四十二年に購入したもので老朽が著しく、緊急事態の即応に心配される面がありました。このため、昭和六十年年度消防施設等整備事業で、八百二十万円（うち三百八十三万円は国の補助金）をかけ、最新の消防ポンプ車を購入しました。十二月八日、役場で引き渡し式が行われ、正式に第三分団に配備されました。

昭和61年
下田川四カ町連合消防
出初め式

- とき/1月5日 午前9時半から
- ところ/赤池中学校グラウンド（雨天の場合は町民会館）

※今年は4年に1度、地元赤池町で行われます。多数ご見学ください。



赤池駅前切横に設置された自転車置場

赤池駅に自転車置場 自治宝くじの財源で

赤池駅に新しく駐輪場（自転車置き場）が設置されました。この自転車置場は、全国自治宝くじの普及広報事業として、地域住民のコミュニティ活動を助成する目的で設置されたもので、事業費百六十五万円は、すべて宝くじ

受託事業収入を財源としています。新しい自転車置場は、赤池駅の稲荷坂踏切機に二棟、二十四台と十二台、合計三十六台の自転車やバイクが駐輪できます。みんなの自転車置場です。大切にしてください。

九州電力 K.K

つれづれに 63
老人ホーム天郷荘 松本 たかし

秋深む気温激変熱発作
精密の検査速入院冬に入る
点滴の毎日三本窓小春
牛乳を温くめ身につく冬ぬくし
減塩食たゆるもたのし冬の道
病窓に授かる小春日和らうく
冬時雨とおとき心技看護婦多忙
暖房入る点滴の減り生きる自信
立冬や試歩の許され廊下一巡
入院の老いの誕生日昼赤飯



すばらしい人権ポスターや作文を発表してくれた小・中学生のみなさん

十二月四日から十日までは、人権週間でした。赤池町では、この取り組みをさらに強化して、十三日までを「赤池町人権尊重週間」とし、各種の行事を行いました。六日には、町三役、議員、教育委員、人権擁護委員、保護司、民生委員など、総勢約五十人のみなさんが、十五台の車に分乗して町内をパレード。また、午後からは町内の各所でチラシやティッシュペーパーを配布して人権意識の高揚を訴えました。七日には、「人権を尊重する町民のつどい」が中央研修所で開かれ、人権旬間に先立ち小中学生から募集した人権ポスター、作文の発表と表彰が行われました。また、北九州市人権擁護委員の加藤正夫氏が、「私たちの生活と人権」と題して講演。「日々の生活の中にも気が付かない差別はたくさんある。信と愛と敬の気持ちで、まず自分に一番近い人の人権を尊重してほしい。豊かな人間関係をつくるスタートは家庭からです」と父親の役割を強調。日野助役は、「いじめ」の問題に触れ、「地域社会の連帯感が薄くなっていくことも要因の一つ。幸にして当町では、大きな事件はないが、しない、させない、見逃さないで、大人の世界からこの問題を見つめ、豊かな情操教育に取り組むたい」とあいさつしました。なお、ポスター、作文で表彰さ



人権意識の高揚を訴え十五台の車で町内をパレード

まず身近な人の人権を いじめは「しない」「させない」「見逃さない」

れたみなさんは、次のとおりです。【ポスターの部】▽世良めぐみ、太田優子（上野小六年）▽寒竹信代、山田哲也（市場小六年）▽武末琴美（赤池中一年）▽釘崎かすみ（赤池中二年）【作文の部】▽大鷲いづみ（上野小六年）▽山本さより（市場小六年）▽田中美穂（赤池中一年）▽矢山仁（赤池中二年）【以上十人、敬称略】

十二月臨時議会が十二月六日、一日の会期で開催され、一般会計補正予算など二件の議案が上程され、いずれも原案通り可決されました。

また、昨年の十月十日に死去された、武末義信議員の追悼議決が行われました。

◎昭和六十年年度赤池町一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ一億二千三百二十万円の追加補正で予算総額四十三億五千二百四十三万六千円となりました。

内容は、赤池ニュータウンの次回の宅地分譲に伴い、隣接する民間の分譲地の分と合わせて汚水処理場を合併施工するための経費です。

◎工事請負契約の締結について 昭和六十年年度農林業同和対策事業ノ谷かんがい排水路改良工事の工事請負金額が三千万円以上になるため議決を得ました。

◎追悼議決 十月十日に病のため死去された武末 義信議員の追悼議決がなされました。代表して浦田総務委員長から追悼の辞が述べられ、遺影を抱いた長男の武末茂さんがお礼の言葉を述べました。故武末議員は、昭和五十年四月初当選。厚生、総務の常任委員会副委員長、天郷青年の家組合議会議員などを歴任。当選三回、五十歳でした。

昨年10月10日
死去された
武末 義信議員

議会
昭和60年12月臨時議会
だより

一般会計
1億2,302万円を追加補正
故武末義信議員の
追悼議決